

ブドウ園の若返りを図ろう！

佐賀県果樹試験場 落葉果樹研究担当特別研究員 福田 浩 幸

今月下旬から来月までは、ブドウの植付けの時期になります。老木園、低品質園などは積極的に改植を行いましょう。大苗を用いれば、収穫可能までの年数が短縮できます。また、近年ミカンだけでなくブドウでも研究が進んでいる根域制限栽培の導入も検討してみてもはいかがでしょうか？

ブドウ苗木の植え付け方法

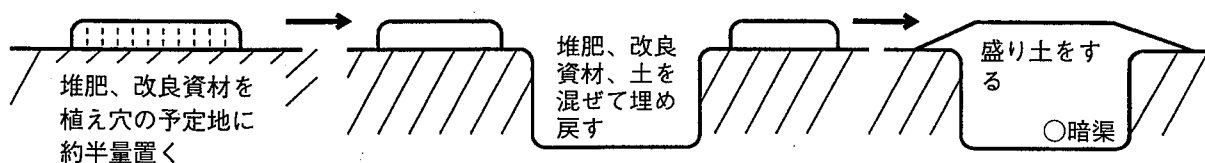
1. 時期

- 1) 秋植え・・・10月下旬～11月下旬
- 2) 春植え・・・3月上旬～3月下旬

2. 方法

1) 植え穴の準備

- ・苦土石灰、熔リン、完熟堆肥(70～100kg/本)等を入れ、土とよく混和し、盛土をする。盛土は直径1.5～2.0m、高さ30～40cmとし、植え付けの1ヶ月ほど前に準備しておき、一旦土壌が沈下してから植え付ける。



2) 苗木の準備

- ・苗木は系統の優れたウイルスフリー苗が望ましく、細根の多い充実したものを選ぶ。

3) 苗木の消毒

- ・植え付け前にフロンサイドS C500倍液に浸漬する。

4) 二段根の処理

- ・二段根はきれいに切り取る。

5) 植え付け

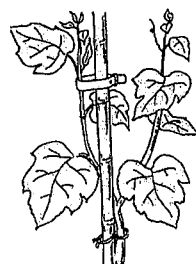
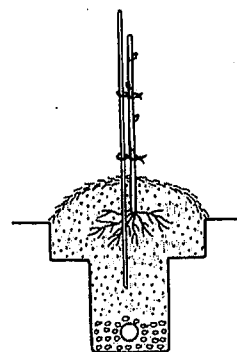
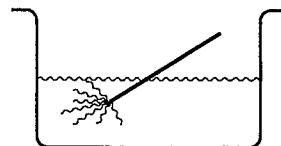
- ・枯れたり傷んだ根は切り取り、根をよくほぐして四方に広げ、5～10cmの覆土を行う。台木部が地上にでるよう浅植えとする。
- ・苗は3～5芽残して切り返し、支柱を立て固定する。

6) 植え付け後の管理

- ・土となじむよう十分かん水し、敷きワラをする。
- ・晴天が続けば1週間おきにかん水する。

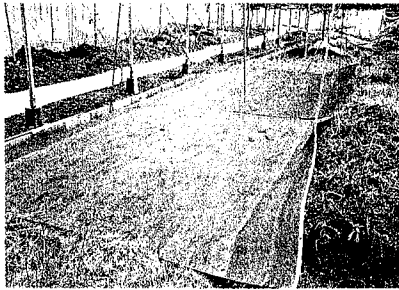
7) 発芽後の管理

- ・新梢が30cmくらい伸びるまでは2本を伸ばし、強い方の新梢を誘引しておく。
- ・誘引した新梢が折れる心配がなくなったら、弱い新梢を摘芯して葉数確保を図り新根の発生を促す。

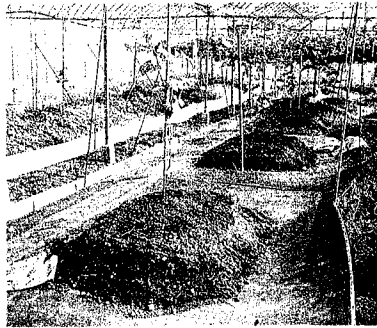


根域制限による改植方法

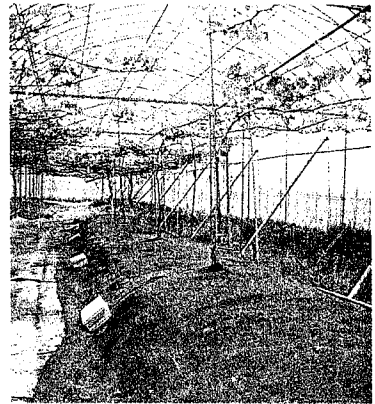
根域制限栽培は、本県において問題となる湿害やそれに伴う品質や樹勢の低下防止対策として有効な栽培方法です。この方法は根傷みを防いで細根が増加するため、安定生産が期待できます。特に地下水の高い園や排水不良の園では有効です。



地面を平らにならした
後防根シートを設置する。
(排水良好な園では植え穴
を掘りシートを埋め込んで
もよい。)

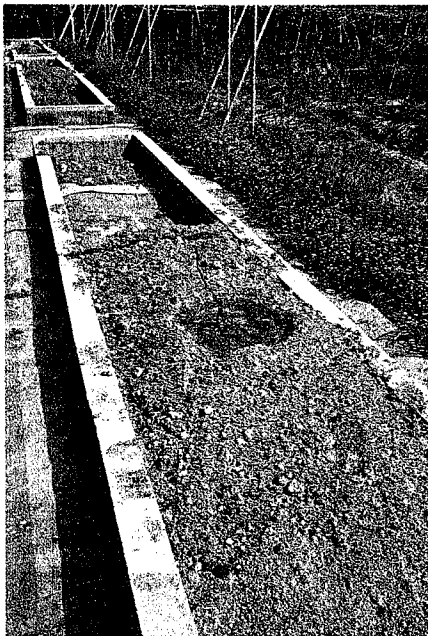


その上に土を盛りうね
を作る(土壌には根張りを
よくするためピートモスな
ど改良資材を混和して使用
する)

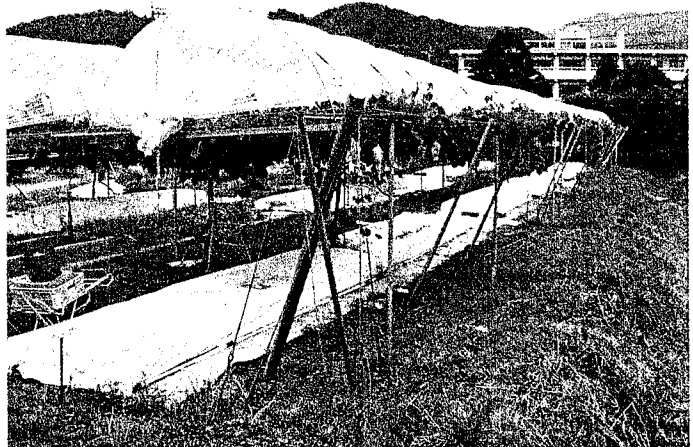


苗木を植え付ける。植え
付け後は十分かん水する。
(深植えにならないように注
意し、植え付け後はワラやデ
コマルチなどを被覆し乾燥防
止に努める。)

防根シートとブロックを利用したベット栽培



植え付け時の状態



植え付け5年後の状態

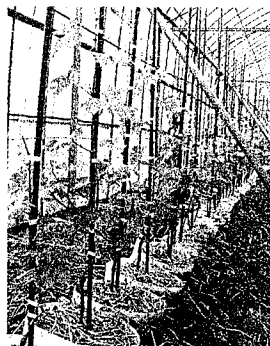
ブロック内をタイベックマルチで覆い、反射光の利用と乾燥防止を図る。
この方法は短梢せん定栽培に適している。

根域を防根シートとブロックで囲む根域制限栽培

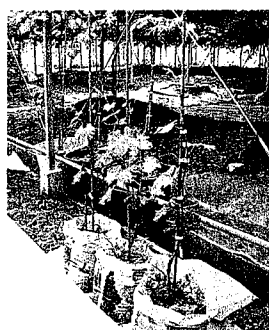
改植用大苗の育成方法

来年以降の改植のため、今から計画的に大苗を育成しましょう。大苗を定植することで、収穫までの期間を短縮することができます。

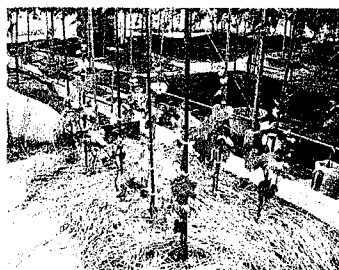
定植後の育成をよくするためには、掘り上げ時にできるだけ根を切らないようにする必要がありますので、育成用ポットや肥料袋、防根シートを利用し、充実した大苗づくりに努めましょう。



①大苗育成用ポットを利用した大苗育成



②肥料袋を利用した大苗育成



③防根シートを利用した大苗育成



④防根シートを利用した大苗育成

ブドウの大苗育成方法の違いと根量比較

ブドウ「巨峰」の大苗育成は防根シートの埋設や不織布ポットの利用など根域制限を行うことで根量が増加し、優良な大苗育成がはかれる。

第1表 大苗育成方法の違いがブドウ「巨峰」の新梢の生育におよぼす影響

	新梢長cm	芽数	節間長cm
肥料袋区	220	29.7	7.4
防根シート埋設区	295	37.3	7.9
不織布ポット土中埋設区	290	41.3	7.0
慣行（地植え）区	300	42.0	7.1

(2004年2月調査)

第2表 大苗育成方法の違いがブドウ「巨峰」の根量におよぼす影響

	根量 g			合計
	1mm未満	1～2mm	2mm以上	
肥料袋区	75.1	43.2	72.5	190.8
防根シート埋設区	50.8	44.7	110.1	205.6
不織布ポット土中埋設区	32.7	23.2	87.3	143.0
慣行（地植え）区	12.9	12.7	75.0	100.6

(2004年2月調査)



写真1 左：防根シート区
右：対照区

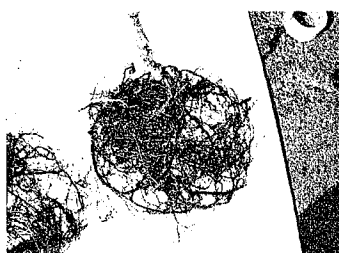


写真2 不織布ポット区

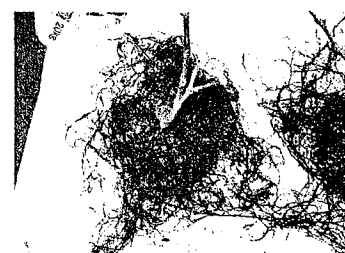


写真3 肥料袋育成区